

町民投票候補作品

No.	作品番号	キャッチコピー	作品説明
1	1	ありがとう70年、これからも共に歩む未来	シンプルにわかりやすくしました。よろしく願いいたします。
2	9	「清流が紡ぐ七十年、未来を結ぶ白川町」	清流＝自然と歴史の象徴、過去から未来への橋渡しを表現した
3	214	70年 人の温もり 絶えぬ町	人の温もりを絶やさぬよう。
4	219	もっと白川 ほっと白川	もっと白川町に来て欲しい、そして熱いお茶(HOT)をたしなみ、温泉に入ってほっと一息…促音の「っ」で語呂良くし、そして「白川」を重ねました。
5	293	しあわせらんまん かがやくわがまち 70年	キャッチコピーの文字(頭文字)には、「し」・「ら」・「か」・「わ」の文字が組み込まれており、未来に向けて飛躍・発展するまちの姿を強調し、『70年』を祝ったコンセプトである。
6	366	ずっと大好き やっぱり白川	町制施行から70年を迎える白川町。自然豊かでお茶の栽培でも知られる白川町が好きだし、やっぱり白川町に住み続けたい。
7	510	共創 ～共に70年 創ろう新しい白川町～	合併して70年、それぞれの地域が手を取り合い創ってきた白川町。これからも益々白川町が繁栄していくことを願って考えました。
8	668	歴史も笑顔も70年 緑と人と、いつまでも	合併から70年にわたる白川町の歩みと、これまで町を支えてきた町民の皆さんの笑顔を振り返り、このキャッチコピーを考えました。 そして、その歴史と笑顔がこれからも続いていくことを願い、町のテーマカラーであり、町の鳥でもあるウグイスに象徴される、東濃ヒノキをはじめとした豊かな自然の「緑」と、その緑を守り、笑顔とともに未来へつないでいく「人」への想いを込めています。
9	719	変わらぬ心、積み重ねた誇りー白川町七十年	時代や環境が移り変わる中でも、人と人を思いやる心、地域を大切にすることは変わらず受け継がれてきました。その変わらぬ心が積み重なり、今日の白川町の誇りとなっていることを表しています。
10	929	豊かな恵みで70年 幸せつむぐ 白川町	大自然の恩恵を受け、また大切にしてきた70年の白川町の存在を感じ、感謝を込めています。 その上で「幸せをつむぐ」白川町。 「つむぐ」とは、元々は綿や羊毛などの繊維をより合わせて糸を作ることを指しますが、転じて言葉や物語、思い、歴史などを丁寧に繋ぎ合わせて形作っていくという意味で使われる言葉です。つまり、ただ「つなげる」のではありません。どうつなげるか？だと思っています。各地域でも日本全体でも人口減少などの問題があります。その中で、人々はどんな町で暮らしたいのでしょうか？色々な切り口はありますが、白川町の食べ物、暮らし、歴史・文化を大切に、丁寧につなぎ合わせていく、対話をしていくことが大切ではないかと思っています。 白川町で生きる人々が「幸せである」という状態で後世に未来を繋げていくことを願い作成しました。どういった在り方で生きていくか。その決意と大自然のような懐の深い世界観を表したいとも考えました。
11	P112	人・まち・自然・鼓動を感じ輝くまち	人と人・人とまち・人と自然を大切に思う気持ち、希望の未来へ向かって輝ききらめき、人・まち・自然の鼓動を感じながら成長していく姿を強調。ともに歩み、輝き飛躍・発展する魅力いっぱいの白川町を表現したキャッチコピーです。